

環境クリップ① 低燃費住宅・四国

家の燃費を表示する 「エネルギーパス」と 注目を集める「低燃費住宅」

家や建物の燃費を表示する証明書「エネルギーパス」が住宅業界で注目を集めている。ドイツ発祥のエネルギーパスは現在、欧州連合(EU)全土で義務化されたほか、日本でも2011年7月に株式会社日本エネルギーパス協会が発定、エネルギーパスの普及活動を展開している。今回はどんな家でも目でエネルギー消費量が比較できるエネルギーパスの概要と低燃費住宅について紹介する。

燃費を計るものさしがなかった日本の住宅

車を購入する際、燃費性能を判断基準の一つと考えるのは当然だが、これまで日本では、住宅を購入するときに建物の燃費を知る基準や数値はなかった。省エネや断熱をアピールポイントにした住宅はあっても、エネルギー効率や燃費の金額や共通の基準(ものさし)がなかったため、客観的に比較することはできなかった。

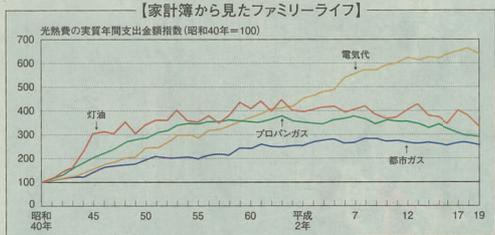
一方、EUでは年間を通して必要な室内温度を保つために必要なエネルギー量が明示されている。例えば「1床面積1平方メートルあたり〇〇キロワット」時が必要とされているように、具体的な数値化され、誰でも簡単に家の燃費を確認することができるのだ。

「光熱費の大小」
燃費性能の優劣ではない
家の省エネ性能が打手になるのか、公平に評価して分かり易く表示する燃費の「ものさし」として開発されたエネルギーパス。住宅のエネルギー消費量の削減に関心を持つ消費者は、住宅を賃貸、売買する際の主要な条件の一つとして、省エネ性能を考慮するのにならざるを得ない。EUではエネルギーパス協会が発定、日本版エネルギーパスの発行が始まった。

住む前に家の燃費計算が可能になる。燃費の悪い家は家賃や売却価格が低くなる一方、燃費の良い家は家賃や資産価値が高くなる傾向が予想される。今後はEUのように、日本でも住む前に家の燃費を知り、その燃費性能が購入する際の判断基準の一つになる時代が訪れる日も近いだろう。

低燃費住宅
3つの特徴
「低燃費住宅」は、日本で初めてエネルギーパスを取得した。我慢しくても快適な省エネ性能の高い住宅だ。

住む前に家の燃費性能を知る
2011年7月、日本でも「家の燃費」を表示しようと、日本エネルギーパス協会が発定、日本版エネルギーパスの発行が始まった。



昭和40年から電気代は6倍に。今後もエネルギー価格は加速して上がりそうな心配がある

② 長寿命な家
日本の一般的な住宅の寿命は、約30年と海外と比べてかなり短いといわれている。住むを100年以上使用し、設計時に工夫がポイント。外壁、家の寿命を短くする原因を見えない壁内断熱・高気密化を図ることで、家の中の温度を一定に保つ「温度のバリアフリー」を実践。このように温暖環境に優れた住まいは、体から極力熱を奪わない、健康で快適に過ごすための「健康住宅」といえるのではないだろうか。

③ 家族の健康を守る家
健康に配慮した住宅というと、シックハウス対策を施した家というイメージが強いが、家の中の温度差による健康被害いわゆる「ヒートショック」にも対応していない。十分とはいえない。家の中の温度差は、脳卒中や心疾患などの血管系の病気を発症する原因の一つとして、注目されている。特に寒い冬場に浴室やトイレなどで起こる「温度差」による「血管系の疾患」を起した事例も少なくない。専門家からの指摘も増えている。

断熱・気密性能の低い家は、非常に大きなエネルギーが必要で、住む人は自分分がらいる部屋だけ暖かい。人のいない部屋や廊下、浴室などはとても寒い。ヒートショックの起きやすい環境になる。低燃費住宅は、一層の高断熱・高気密化を図ることで、家の中の温度を一定に保つ「温度のバリアフリー」を実践。このように温暖環境に優れた住まいは、体から極力熱を奪わない、健康で快適に過ごすための「健康住宅」といえるのではないだろうか。

① 地球にも環境にも優しい家
最もエコなのはエネルギーを使わないこと。できる限り自然に任せ、自然の力を活かして消費するエネルギーを節約するという考えが、低燃費住宅の家づくりのスタンダード。電力にできるだけ依存せず、自然のエネルギーを最大限活用すること、夏は木陰で涼み、冬は陽だまりで暖まること、自然回帰な暮らしの実現を目指す。低燃費住宅・四国(高松市)では、西日本の戸建住宅では初めて、EU公認エネルギーパスを取得。床面積断熱性能が購入する際の判断基準の一つになる時代が訪れる日も近いだろう。

低燃費住宅では、塗り替え不要で長持ちするドイツ製の外壁塗料と合わせて、断熱材から表面材まですべての部材が水蒸気を透過させる性質を持つ「アルセコ外断熱システム」を採用。外壁の寿命を飛躍的に高め、ほぼ一定に保たれるため、冷暖房の省エネルギー化、さらには高い耐震性を実現した。

日本の住まいの革新者 低燃費住宅

ご予約ご来場記念
モデルハウスご見学のご予約をいただいたお客様に、
早田宏隆/著 低燃費住宅の
書籍をプレゼント致します。

低燃費住宅
体感実感
発表会
開催中



低燃費住宅 秋石モデルハウス

やがてこの子をまもる家。

エネルギーの未来を考えると、日本の住まいは変わるべきです。くらしのために必要なエネルギー消費を可能な限り抑えながら、より快適な暮らしを実現したい。それが私たちのベネッセグループの思い。こうした考え方で進める家づくりは、家業にも、そして地球環境にもやさしい未来を実現することになります。そして私たちは目指しているのです。

そして日本の住まいは、もっと長い年月にわたって価値を貯めるものになるべきです。年月を経過してもその価値が減少し、まるで使い捨ての安い日本の住まい。その大きな原因は、クオリティにありません。私たちがめざしたのは年月を経ても、価値を失わない家であり、それを保証するのは、低燃費住宅に課せられる厳しい条件・・・構造の完全であり、優れた低燃費性能であり、豊富な実証に裏付けられた設計力に他なりません。低燃費住宅の開発を進めるにあたって、私たちは次の世代、未来の子供たちのことを第一に考えました。単にエネルギー消費を抑えただけでなく、家族、とりわけ子供たちがより健康に、そして自由で遊び、育むことができる住まいをめざしました。私たちが提案する、快適健康な室内環境を保つための技術や、子供を中核とした設計ノウハウこそが、こうした証明です。

未来の子供たちのために：低燃費住宅を一緒に。
For The Next Generation

0120-146711 FAX 087-814-4500 URL <http://低燃費住宅.com>

展示場のご見学は完全予約制となっております。お手数ですがTEL/FAX/ホームページにてご予約をお願い致します。後日、詳細地図とご招待状をお届け致します。

株式会社 低燃費住宅・四国
〒761-8071 香川県高松市秋石町2052-23